**2016年4月21日 詩編を読もう： 主の慈しみに生きる　(詩編148)**

7週間ある復活節のちょうど半分が過ぎた。この時期に、熊本や南アフリカエクアドルで起こった地震の映像が伝えられて、むなしくなるような感じもある。　現地で奮闘している皆様への、主なる神の癒し、励ましを祈る。今週は、木曜から日曜に与えら与えられている詩編148編を読みたい。各自、いつものように、気になる、あるいはインパクトのある言葉や節を挙げる。次に、詩編の作者の気持ちになってどのようなことを詠っているか、よく考える。そして神はこの詩編通して今日私たちに何を語りかけているか思いを巡らせていただければと思う。

詩編 / 148編

1： ハレルヤ。天において主を賛美せよ。高い天で主を賛美せよ。

2：御使いらよ、こぞって主を賛美せよ。主の万軍よ、こぞって主を賛美せよ。

3：日よ、月よ主を賛美せよ。輝く星よ主を賛美せよ。

4：天の天よ／天の上にある水よ主を賛美せよ。

5：主の御名を賛美せよ。主は命じられ、すべてのものは創造された。

6：主はそれらを世々限りなく立て／越ええない掟を与えられた。

7：地において主を賛美せよ。海に住む竜よ、深淵よ

8：火よ、雹よ、雪よ、霧よ／御言葉を成し遂げる嵐よ

9：山々よ、すべての丘よ／実を結ぶ木よ、杉の林よ

10：野の獣よ、すべての家畜よ／地を這うものよ、翼ある鳥よ

11：地上の王よ、諸国の民よ／君主よ、地上の支配者よ

12：若者よ、おとめよ／老人よ、幼子よ。

13：主の御名を賛美せよ。主の御名はひとり高く／威光は天地に満ちている。

14：主は御自分の民の角を高く上げてくださる。それは主の慈しみに生きるすべての人の栄誉。主に近くある民、イスラエルの子らよ。ハレルヤ。

シカゴでの会議出張中で牧師観想はお休みします。

主の平安